



たかむく 2025

明章小学校
学校だより第15号
令和7年12月3日

探究学習発表会(11月22日実施)

11月22日の学校公開には、たくさんの保護者の皆様に来校いただきました。ありがとうございました。授業参観では、昨年より実施しています「探究学習発表会」の様子をご覧くださいました。いかがでしたか。



参観後のアンケートには、「よかった」という感想を多くいただきました。これまでにない授業参観で、子どもたちが作った発表資料がうまく作成できていたとほめていただきました。一方で、タイムスケジュールについてのご意見もいただきました。どこで何をしているのかわからなかったとのことでしたので、次年度には見直していきたいと考えています。

探究学習って何？

小学校で探究学習を行う理由は、子どもが「自ら問いを立て、考え、学び続ける力」を育むためです。知識を覚えるだけでなく、社会の変化に対応できる資質・能力を身につけることが目的です。

■ 探究学習の目的と意義

- 1 主体的に学ぶ力の育成 子ども自身が「なぜ？」「どうして？」と問いを立て、調べ、考え、表現することで、受け身ではなく能動的な学びを経験します。
- 2 変化の激しい社会への対応 グローバル化やデジタル化で未来は予測困難。正解が一つに決まらない課題に取り組む力が必要とされており、探究学習はその力を養います。
- 3 横断的・総合的な学び 教科の枠を超えて、生活や社会と結びつけながら学ぶことで、知識を「使える力」に変えることができます。
- 4 自己の生き方を考える機会 文部科学省は「総合的な学習（探究）の時間」を通じて、子どもが自分の生き方を考える資質・能力を育てることを目標にしています。

■ 探究学習のメリット

- ・ 学びの自由度が高い：テーマを自分で選び、興味関心を伸ばせる。
- ・ 学ぶ意義を実感できる：「なぜ勉強するのか？」の答えを見つけやすい。
- ・ 協働的な学び：友達と意見を交換しながら進めることで、対話力や協調性も育つ。

■ 小学校での具体的なねらい

- ・ 地域や身近な生活から課題を見つける
- ・ 調べ学習だけでなく、考えをまとめて発表する
- ・ SDGsや環境問題など、社会的テーマに触れることで「自分ごと」として考える。

小学校で探究学習をするのは、「知識を覚える子」ではなく「問いを立てて学び続ける子」を育てるためです。これは将来の社会で生き抜くために欠かせない力とされています。

本校での取り組みは、まだ始まったばかりで課題が多いと考えています。今年の発表では、取り組んだことについての報告が多かったです。目標は体験をして考えたことを発表し、自分の考えの根拠を明らかにして説明できるようになることです。そして、発表を聞いた人とやり取りをして、新しい考えに気づいたりもっと調べたいと思う児童を育てたいと考えています。次年度の発表では、児童同士だけでなく、参観した保護者や地域の方々とのやり取りが増えるように取り組みを充実させていきます。